



## 広い視点が新たな時代をつくる

平成元年、日本で初めての「福岡セクハラ訴訟」で原告女性を支援し、その後もDVや性暴力被害者への支援に携わっている久留米市男女平等政策審議会委員の甲木京子さんに「女性への暴力」について聞きました。

### 世界共通の問題

今から30年前、日本ではセクシュアル・ハラスメントやDVという言葉は知られていませんでした。広く言葉が知られ、取り組みが始まったのは、つい最近のことです。平成16年に「DV防止法」が制定。メディアで取り上げられるようになり、少しずつですが女性の人権についての理解が進んできました。

しかし、女性への暴力は、今でも世界中で起きています。紛争が起きている国や地域では、女性の誘拐や兵士との強制結婚なども頻繁に起きていて、女性というだけで被害を受けています。世界共通の問題でもあり、まだまだ解決から程遠い問題でもあるのです。日本も例外ではありません。

### 理解してくれる人を増やす

私たちの社会には、女性を自分の思いのままに支配したいとか、性的に利用しても構わない



昭和25（1950）年生まれ。福岡市在住

などジェンダー（※1）に基づく誤った認識を持った人が居ます。そういう人が加害行為を起こすのです。女性の意識や行動の問題ではありません。にも関わらず、被害者は何の落ち度もないのに「あの時、もっとこうしていれば」や「その場から逃げなかったのが悪い」などと自分を責めてしまいかちです。また、被害者がきっかけを作ったかのような周囲の誤解や偏見が、さらに被害者を傷つけています。被害を受けた人の多くは、落ち着いた生活を取り戻したい、仕事を続けたい、人間関係を維持したいなど、人間に基本的に与えられている安全に生活する権利を求めているだけです。被害者の気持ちや加害の構造について多くの人が理解することが、より安全な社会を作ることにつながります。

### 女性への暴力解決が第一歩

今では女性の被害だけではなく、男性やLGBTQ（※2）の人たちの性被害やDV被害にも注目が集まっています。新たな人権の視点や取り組みが必要な時代でもあるのです。しかし、これらの問題の根底にあるのも、性別による役割分担の意識の根深さや、女性への暴力を引き起こすジェンダー構造ではないかと思えます。まずは、女性への暴力の根絶に向けた動きを加速すること。その中で、私たち一人ひとりがさまざまな状況の人への配慮や、広い視点を持っていくことが重要です。

◎男女平等政策課  
(☎0942・30・9044, FAX 0942・30・9703)

※1【ジェンダー】生物学的な性別（SEX）に対して、社会的・文化的につくられる性別のこと  
※2【LGBTQ】レズビアン、ゲイ、バイセクシュアル、トランスジェンダー、クエスチョニングなどの性的少数者のこと

## 紅葉に包まれて歩く高良山

九州オルレ秋フェア

### パワースポット巡るコース

9月22日(日)の天草・苓北コースを皮切りに九州オルレ秋フェアがスタートしました。11月17日(日)には、紅葉が見頃を迎える久留米・高良山コースを開催します。今年で4回目を迎えます。オルレとは、韓国の方言で「家に帰る細い道」という意味です。そこから、派生して自然を楽しむながら歩くトレッキングコースの総称となりました。

久留米・高良山コースは、JR久留米大学前駅をスタートし、高良大社、王子池などを巡り、JR御井駅がゴールです。全長8.6kmで、所要時間は3〜4時間。一手に分かれた幹が途中で一つになる「愛のささんか」や、木立によってハート型に切り取られた景色が売りの「恋実る展望台」など、愛のパワースポットが人気です。

### ポイントでもてなしを

ポイント地点でオリジナルのリストバンドを見せると、ス

ーツなどを味わえます。同日に、高良山中腹にある旧宮司邸広場で「宝の山高良山もみじ狩り」が開催されます。

### 申込開始は10月28日

■日時 11月17日(日) 9時30分〜  
■定員 300人・先着順 ■料金 1000円。当日会場で支払い  
■申込期間 10月28日(日) 9時〜11月11日(月) ■申込方法 住所、氏名、電話番号を電話、ファクス、

メールで連絡  
◎九州オルレ「久留米・高良山コース」推進協議会（観光・国際課内、☎0942・30・9137、FAX 0942・30・9707、✉kanko@city.kurume.tukuoka.jp）



九州オルレ  
久留米・高良山  
詳しくは  
QRコード



上段の青矢印がゴールの方向を意味します



注目スポットの情報をたくさん紹介しています



赤や黄色に染まる木々は魅力的です

## マグロの解体を間近で

市民大感謝祭 市場まつり

### 年に一度の大開放

中央卸売市場は、筑後一円から集まった新鮮な野菜や魚などを、市民の皆さんに安定的に供給しています。

久留米市制施行130周年を記念して、消費者の皆さんに日ごろの感謝を伝えたり、市場の役割を知ってもらったりするために、普段はなかなか入れない場内を開放します。

### 本番さながらの競りを体験

本マグロの解体・即売や、青果・魚介類の販売、魚介類のオブジェ展示をはじめ、水産部・青果部で模擬競りなどのイベントが行われます。

他にも、地元農産物を使った食べ物の販売や、海鮮丼やマグロのステーキなどの試食や販売もあります。

■日時 11月3日(祝) 8時〜13時  
■内容【販売開始】8時20分〜  
【本マグロの解体・即売】9時30分〜  
【競り】青果部11時〜、水産部12時〜



本マグロの解体ショーは迫力満点

市場まつりの開催日には、市場内やJAくるめ本店に臨時駐車場を準備しますが、駐車できる台数に限りがあります。なるべく公共交通機関を利用してください。

◎中央卸売市場 ☎0942・33・4430、FAX 0942・38・0647



市ホームページ  
市場まつりへ  
詳しくは  
QRコード